

# 走るキハ模型、町のジオラマ

## 紀州鉄道コーナーに常設展示

御坊寺内町会館

御坊商工会議所が御坊の魅力・情報発信拠点として中町2丁目商店街に開設している御坊寺内町会館Ⅱ御坊206Ⅱに、新たに紀州鉄道のミニ電車が走る鉄道模型が登場。日高別院など古い町並みのジオラマもつくり、昭和、平成から令和へと続く時代を紹介している。

鉄道模型は常設の紀州鉄道コーナーに設置。大串昌広・紀伊御坊駅長の監修で製作し、4日から展示、長さ1・50分のレールの上を、長らく市民に親しまれたキハ603車両のミニ模

型(長さ11分)を自動で走らせ、西御坊駅や日高別院などジオラマも設置。今後、キハと同じく運行していたレールバスのミニ模型、古い町並みも増やして充実させる。

背景には「時代と走る」昭和から平成、そして令和へ」と題し、令和元年(天皇陛下御即位記念植樹)平成16年(市制施行50周年、日高港供用開始)15年(高

速道路御坊(みなべ開通)昭和57年(御坊発電所建設)48年(市役所建設)40年(旧市役所)の代表的な出来事をパネルにして紹介している。

片山隆館長は「平成28年10月オープン以来、6900人を超す人に来館していただいた。今後も御坊市の魅力を、より一層身近なものと感じていただけるような、地元の皆さんに寄り添った会館運営に心掛けた」と話している。開館日は毎週火・金・土・日曜日と祝日。開館時間は午前11時から午後4時まで。



キハのミニ電車、ジオラマを設置